



# 三本杉

令和7年9月号  
校長 中谷真由美

## 新たな気持ちで 2学期スタート

長い夏休みを終えて2学期が始まり、子どもたちの笑顔が学校に戻ってきました。妹や弟の夏休みの工作や植木鉢などを運んであげている優しい子が何人もいて、うれしくなりました。教室では、楽しかった夏の思い出やがんばった成果をクラスで伝え合う様子が見られました。



各教室にて、meatでの始業式を行いました。

2学期は、思い出に残る行事や、自分の力を試す機会や挑戦する機会がたくさんあります。一つ一つを大事にし、自分の目標を持ってチャレンジすることで、よい成長の場としていきたいと思っています。始業式には、「伸びる2学期に」しようと話しました。授業を通して、いろいろな行事や活動を通して、みんなで伸びていきましょう。

保護者・地域の皆様、2学期もよろしくお願ひいたします。

**重点目標 楽しい学校は、自分でつくる みんなでつくる**

## 夏休み作品展

子どもたちの夏休みのがんばりが伝わってきました。みんなの努力とアイデアがいっぱいの楽しい作品展になりました。



たくさんの子が、「これつくったよ」と嬉しそうに見せてくれました。また、友だちの作品を楽しそうに見合っていました。

家族と一緒に取り組んだ作品、自分一人の力で取り組んだ作品のどちらにも大きな価値があります。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

ぜひ、校内作品展、(5日金曜日まで)  
に、足をお運びください。



科学作品（研究）にチャレンジした人もたくさんいました。  
「課題を見つけて探究する」良い機会でしたね。

## 親子で楽しく「さくみっこ チャレンジ」

今年の夏も PTA家庭教育部の取組「さくみっこチャレンジ」にご協力いただきありがとうございました。感想の一部を紹介します。温かい感想が多く、素敵な取組だなあと改めて感じています。

何回もチャレンジする姿を見られてよかったです。

住所や電話番号も言えるようになってすごいね。よくがんばったね。

一つでも多く合格しようとがんばって取り組んでいました。進んでお手伝いをしてくれたので、とても助かりました。来年はさらに合格が増えるようがんばれー

町の避難場所がわからなくて、一緒に調べました。知れてよかったです。

一緒にいろいろ調べたり、子どもと話す時間が増え、とても楽しく取り組めました。

一回チャレンジして、できたら終わりではなく、繰り返しチャレンジして、「うまくできる」「早くできる」「丁寧にできる」など、レベルアップしていくといいね。

普段の生活からできると素敵だなあと思う項目から、緊急的に自分の身を守ることができるものまであり、子どもに何を伝えておくべきなのかの目安になりました。継続して行っていきたいと思いました。

6年生になって、すらすらクリアできることが増えたね。もっと難問にも挑戦していこう。

去年より言える・できることが増えている、日々成長と勉強を重ねているんだなあと感じました。

「こんなチャレンジもいいね」というアイデアもたくさんいただきました。ありがとうございます。

## 中山漆器 お椀デザインコンクール

入選 5年 松川 空生  
下口 希子  
吉田 愛器

4年生の時に、社会科の学習の一部として、全員で応募したそうです。入賞おめでとう！！

せっかくの機会なので、部屋の名前を決めたり、使用割りや約束などを相談したりする活動を子どもたちに任せました。児童会役員を中心に考えて動いてくれることを期待しています。

## 交通安全協会 作見支部より 寄付をいただきました

交通安全協会作見支部より、作見小学校の子どもたちにために…ということで、令和6年度・令和7年度と2年続けてご寄付をいただきました。以下の2点に活用させていただきました。



### 一、学校敷地内の路面表示の補修整備

白線・横断歩道・矢印・「徐行」や「とまれ」などの表示補修  
交通表示ステッカー(みぎみて ひだりみて)

### 一、卓球場整備

1階 空き教室(元パソコンルーム)の改装  
大型除湿機の購入



「早く使いた～い」という声がいっぱい届いています。

9月2日、交通安全協会作見支部会長の畠 秀樹 様にご来校いただき、児童代表からお礼の言葉を伝えました。その後、一緒にステッカー貼りの作業を行い、交通安全に十分に気を付けることを今一度約束しました。新しくできた卓球場は、きっと子どもたちの人気の場所になることだと思います。

ありがとうございました。

